





取り組み事例を発表する湊さん（左）

## 全国有機農業フォーラム inひょうご開催

### 有機農業の普及拡大へ

県は神戸市垂水区のシーサイドホテル舞子ビラ神戸で7月26日、県政150周年記念事業として、全国有機農業フォーラムinひょうごを開いた。

フォーラムには有機農業実践者をはじめ、有機農業に関心のある農業者ら約700人が出席。荒木一聰副知事は冒頭で「有機農業の意義を考えてもいい、多くの農業者に有机農業に取り組んでもらいたい」と話した。

フォーラムでは、篠山市の農業委員で農事組合法人なまくらるはーもにー代表理事伊吹農園の伊吹彩子さんが、県内で活躍する女性農業者の代表として、取り組み事例を発表した。

湊さんは、新しい技術や害

伊吹さんは、海藻や自然由来の肥料を使つた土作りや有機JASについて話し、「若い人たちに農業ってかっこいいなどと思ってもらえるよう頑張りたい」と意気込みを話した。

農業委員会は、原則、農地利用状況調査を実施した課題について協議した。

メインテーマは、「農業委員会による非農地判断の実施について」で、実務上の課題について協議した。

同会議の事前アンケートでは、これまでから農業委員会による非農地判断を実施している農業委員会が10市町、今年度から実施を予定している農業委員会が13市町だった。

### 農地利用調整等推進会議 非農地判断など協議

（B分類）に該当した場合は、非農地と判断することとさ

れているが、①農業振興地区の整備に関する法律との導入など、何事も挑戦することを心がけていること、女性農業者同士の交流を深めるために、県域の「ひょうごアグリプリンセスの会」や篠山市内で若手女性農業者のランチ会の開催などの活動を紹介した。

虫が嫌がる色を使ったネットの導入など、何事も挑戦することを心がけていること、女性農業者同士の交流を深めるために、県域の「ひょうごアグリプリンセスの会」や篠山市内で若手女性農業者のランチ会の開催などの活動を紹介した。

### ひょうご農業経営レベルアップ事業 助成対象グループ決定

県農業会議は7月13日、「ひょうご農業経営レベルアップ事業」の農業ビジネスプラン審査会を開き、3つの農業者グループの企画を採択した。

同事業は、地域農業の課題解決に向け、認定農業者や若手農業者、集落営農組織が連携して取り組むビジネスプランについて、活動経費の一部を支援するもの（経費の2分の1・上限50万円）。

採択された、たつの市の門内盛哉さんら8人のグループは、地元企業と連携した粉末調味料用九条ネギの試作に取り組む。地元企業であるヒガシマル醤油（株）と契約して九条ネギを栽培することで収入の安定を図る。グループは九条ネギの生産経験者がいないことから、安定して九条ネギを生産できる栽培技術の習得を目指す。

三田市の大西則和さんら7人

のグループは、流通システムの構築による宝塚市内における担い手の育成に取り組んでおり、新規加入実績

### 農業者年金6月 新規加入実績

兵庫県の農業者年金6月新規加入実績は次のとおり。

三田市 1人、淡路市 1人

## 平成31年度兵庫県農林水産施策の推進に係る政策提案会 県幹部に要請

県幹部に要請

農業會

県農業会議の藤本和弘会長は7月23日、神戸市の土地改良会館で開かれた県の政策提案会に出席。県農政環境部の藤澤崇夫部長らに、6月26日の第3回通常総会で決議した「平成31年度兵庫県農業・農村施策に関する意見」などに基づき提案した。内容は次のとおり。

# に要請

## 県農業会議

4 担い手の育成・支援  
Ⅲ 農村社会・地域対策

1 交流・定住促進対策  
2 農村地域の活性化対策  
3 農村の地域コミュニティ機能等の維持・強化  
4 多面的機能支払の充実に向けた国への働きかけ  
IV 有害鳥獣対策の強化・充実  
V 都市農業の振興対策  
VI 新たな農業委員会制度の定着及び組織体制の確立

農業委員会組織では、西日本豪雨の被災地復興と被災した農業者等の経営・生活の一日も早い回復を支援するため、義援金の募集活動を実施します。

(1) 口数  
1 口千円で農業委員会関係者からの義援金を募集しています。

(2) 送金方法  
集めた義援金は、市町業委員会ごとに、9月15日

市町議会議員たる農業委員会がとりまとめることで、選挙区内にある者に対する寄付とみなされ、公職選挙法に抵触する恐れがあります。該当する場合は、ご本人分を直接、義援金の「指定口座」に振り込んでいただくようお願いいたします。

農業委員会新役員（敬称略）

川西市

会長・藪内謙

理者・横田裕久

〔西脇市〕

代理者・宮崎隆

110

全國農業新聞

全國農業新聞

て、7月に増部

町。(6)内は増

二三〇

農業委員会組織では、西日本豪雨の被災地復興と被災した農業者等の経営・生活の一日も早い回復を支援するため、義援金の募集活動を実施します。

(1) □口数  
1 □千円で農業委員会関係者からの義援金を募集しています。

(2) 送金方法  
集めた義援金は、市町農業委員会ごとに、9月15日までに指定の口座に送金してください。

《指定口座名》  
ゆうちょ銀行「□座番号」  
0 0 1 0 0 3

した豪雨に伴う農林水産について、7月27日時点ですべての被害額を20億4600万円（確報額）にのぼると発表した。

農業被害は、広い地域で作物野菜の浸水等が約51ヶ所、馬・丹波地域を中心に大豆・黒大豆の冠水や土砂流入が多く、農地や農業用施設へ被害が3902ヶ所。うち畠畔の崩壊等は2187ヶ所で、宍粟市の600ヶ所が最も多く、次いで三木市30ヶ所、淡路市229ヶ所となりました。

487564  
□座名 全国農業会議所  
義援金□座（ゼンコクノウ  
ギヨウカイギシヨギエンキ  
ンコウザ）  
(3) 留意事項  
市町議会議員たる農業委  
員の場合、義援金を農業委  
員会がとりまとめることが、選挙区内にある者に対  
する寄付とみなされ、公職  
選挙法に抵触する恐れがあ  
ります。該当する場合は、  
ご本人分を直接、義援金の  
「指定□座」に振り込んで  
いただくようお願ひいたし  
ます。

農業委員会新役員（敬称略）

〔川西市〕

会長・藪内勝▽会長職務代  
理者・横田裕久

〔西脇市〕

会長・藤原勇夫▽会長職務  
代理者・宮崎隆

全国農業新聞・7月増部  
全国農業新聞の普及につい  
て、7月に増部したのは1市  
町。（）内は増加部数。  
①宝塚市 (26)

## 家族経営協定と農業者年金

### 認定農業者に説明会開く

福崎町農業委員会

福崎町農業委員会は7月31日、同町サルビア会館で家族経営協定と農業者年金について説明会を開き、夫婦1組を含む5人の認定農業者が参加した。

説明会では、姫路農業改良

普及センターの三村美希普及主查が家族経営協定について説明。協定を結ぶことで経営改善や職場環境の改善につながることのほか、様々な支援策が受けられることを話した。

参加者からは「家族経営協定に入れる必須項目はあるのか」「年金の国庫補助はいつ

次に、県農業会議が農業者年金について説明。配偶者や後継者など、農業を営む60歳未満の国民年金1号被保険者であれば誰でも加入できるほか、家族経営協定を結んでいれば、配偶者や後継者が保険料の国庫補助を受けられるなどが話をした。

質問があつた。「お詫びと訂正」まで受けられるのかなどの質問があつた。

## 県農業会議農地委員会結果

県農業会議は7月5日、第28回農地委員会を神戸市の県農業共済会館で開いた。

### 一 議 事

農地委員の改選に伴い、農業会議委員会運営規程や諮問事案処理要領について、事務局が説明した。

### 二 協 議

当面の農政問題について

都市農地の貸借の円滑化に関する法律の概要、環太平洋パートナーシップ協定の締結に伴う関係法律の整備に関する法律の一部を改正する法

事案6件について審議し、稻美町と宍粟市の案件について現地調査のため回答を保留。三木市、太子町及び養父市(2件)の案件は許可相当とし、農業委員会会長あて回答することに決定した。

(1) 農地等の転用のための権利移動の許可について

農地法第5条に関する転用事案6件について審議し、稻美町と宍粟市の案件について現地調査のため回答を保留。三木市、太子町及び養父市(2件)の案件は許可相当とし、農業委員会会長あて回答することに決定した。

二 説 明  
〔委員会運営規程〕等につ

いて  
した。

(別表)

第28回農地委員会・農地法第5条関係処理状況

区分	農地区	分	別	処理件数			理積 (m <sup>2</sup> )					
				農	振	農用地	甲种	第1種	第2種	第3種	合計	
第5条				2	0	0	2	2	2	6	29,386.00	

## 農業会議日誌

7月1日～7月31日

2日	農地研修会(基礎編)出席	(東京都)	23日	農林水産施策の政策提案会出席(神戸市)	19日	県統計協会理事会出席(加東市)	
3日	大阪国税局との打合せ出席	(大阪府)	24日	農地現地確認(稻美町)	20日	第4回ひょうご農業人協会役員会出席(神戸市)	
5日	第28回農地委員会開催(神戸市)	▽全国稻作経営研究会出席(同市)	25日	県・兵庫みどり公社農業会議連携会議出席(神戸市)	21日	近畿府県農業会議出席(同市)	
9日	農業委員・農地利用野市)	最適化推進委員研修会出席(小野市)	26日	全国有機農業フォーラムinひょうご出席(神戸市)	22日	ク協議会役員会出席(同市)	
10日	県開発審査会出席(神戸市)	31日	農業者年金加入相談	27日	農地現地調査(宍粟市)	23日	農業政策審議会出席(同市)
12日	県政150周年記念式典出席(神戸市)	30日	農業者年金加入相談	28日	農地現地調査(宍粟市)	24日	農業政策審議会出席(同市)
13日	近畿府県農業会議出席(同市)	29日	農業者年金加入相談	29日	農地現地調査(宍粟市)	25日	農業政策審議会出席(同市)
14日	農業政策審議会出席(同市)	30日	農業者年金加入相談	30日	農地現地調査(宍粟市)	26日	農業政策審議会出席(同市)
15日	農業政策審議会出席(同市)	31日	農業者年金加入相談	31日	農地現地調査(宍粟市)	27日	農業政策審議会出席(同市)
16日	農業政策審議会出席(同市)	32日	農業者年金加入相談	32日	農地現地調査(宍粟市)	28日	農業政策審議会出席(同市)
17日	農業政策審議会出席(同市)	33日	農業者年金加入相談	33日	農地現地調査(宍粟市)	29日	農業政策審議会出席(同市)
18日	農業政策審議会出席(同市)	34日	農業者年金加入相談	34日	農地現地調査(宍粟市)	30日	農業政策審議会出席(同市)
19日	農業政策審議会出席(同市)	35日	農業者年金加入相談	35日	農地現地調査(宍粟市)	31日	農業政策審議会出席(同市)
20日	農業政策審議会出席(同市)	36日	農業者年金加入相談	36日	農地現地調査(宍粟市)	32日	農業政策審議会出席(同市)
21日	農業政策審議会出席(同市)	37日	農業者年金加入相談	37日	農地現地調査(宍粟市)	33日	農業政策審議会出席(同市)
22日	農業政策審議会出席(同市)	38日	農業者年金加入相談	38日	農地現地調査(宍粟市)	34日	農業政策審議会出席(同市)
23日	農業政策審議会出席(同市)	39日	農業者年金加入相談	39日	農地現地調査(宍粟市)	35日	農業政策審議会出席(同市)
24日	農業政策審議会出席(同市)	40日	農業者年金加入相談	40日	農地現地調査(宍粟市)	36日	農業政策審議会出席(同市)
25日	農業政策審議会出席(同市)	41日	農業者年金加入相談	41日	農地現地調査(宍粟市)	37日	農業政策審議会出席(同市)
26日	農業政策審議会出席(同市)	42日	農業者年金加入相談	42日	農地現地調査(宍粟市)	38日	農業政策審議会出席(同市)
27日	農業政策審議会出席(同市)	43日	農業者年金加入相談	43日	農地現地調査(宍粟市)	39日	農業政策審議会出席(同市)
28日	農業政策審議会出席(同市)	44日	農業者年金加入相談	44日	農地現地調査(宍粟市)	40日	農業政策審議会出席(同市)
29日	農業政策審議会出席(同市)	45日	農業者年金加入相談	45日	農地現地調査(宍粟市)	41日	農業政策審議会出席(同市)
30日	農業政策審議会出席(同市)	46日	農業者年金加入相談	46日	農地現地調査(宍粟市)	42日	農業政策審議会出席(同市)
31日	農業政策審議会出席(同市)	47日	農業者年金加入相談	47日	農地現地調査(宍粟市)	43日	農業政策審議会出席(同市)
32日	農業政策審議会出席(同市)	48日	農業者年金加入相談	48日	農地現地調査(宍粟市)	44日	農業政策審議会出席(同市)
33日	農業政策審議会出席(同市)	49日	農業者年金加入相談	49日	農地現地調査(宍粟市)	45日	農業政策審議会出席(同市)
34日	農業政策審議会出席(同市)	50日	農業者年金加入相談	50日	農地現地調査(宍粟市)	46日	農業政策審議会出席(同市)
35日	農業政策審議会出席(同市)	51日	農業者年金加入相談	51日	農地現地調査(宍粟市)	47日	農業政策審議会出席(同市)
36日	農業政策審議会出席(同市)	52日	農業者年金加入相談	52日	農地現地調査(宍粟市)	48日	農業政策審議会出席(同市)
37日	農業政策審議会出席(同市)	53日	農業者年金加入相談	53日	農地現地調査(宍粟市)	49日	農業政策審議会出席(同市)
38日	農業政策審議会出席(同市)	54日	農業者年金加入相談	54日	農地現地調査(宍粟市)	50日	農業政策審議会出席(同市)
39日	農業政策審議会出席(同市)	55日	農業者年金加入相談	55日	農地現地調査(宍粟市)	51日	農業政策審議会出席(同市)
40日	農業政策審議会出席(同市)	56日	農業者年金加入相談	56日	農地現地調査(宍粟市)	52日	農業政策審議会出席(同市)
41日	農業政策審議会出席(同市)	57日	農業者年金加入相談	57日	農地現地調査(宍粟市)	53日	農業政策審議会出席(同市)
42日	農業政策審議会出席(同市)	58日	農業者年金加入相談	58日	農地現地調査(宍粟市)	54日	農業政策審議会出席(同市)
43日	農業政策審議会出席(同市)	59日	農業者年金加入相談	59日	農地現地調査(宍粟市)	55日	農業政策審議会出席(同市)
44日	農業政策審議会出席(同市)	60日	農業者年金加入相談	60日	農地現地調査(宍粟市)	56日	農業政策審議会出席(同市)
45日	農業政策審議会出席(同市)	61日	農業者年金加入相談	61日	農地現地調査(宍粟市)	57日	農業政策審議会出席(同市)
46日	農業政策審議会出席(同市)	62日	農業者年金加入相談	62日	農地現地調査(宍粟市)	58日	農業政策審議会出席(同市)
47日	農業政策審議会出席(同市)	63日	農業者年金加入相談	63日	農地現地調査(宍粟市)	59日	農業政策審議会出席(同市)
48日	農業政策審議会出席(同市)	64日	農業者年金加入相談	64日	農地現地調査(宍粟市)	60日	農業政策審議会出席(同市)
49日	農業政策審議会出席(同市)	65日	農業者年金加入相談	65日	農地現地調査(宍粟市)	61日	農業政策審議会出席(同市)
50日	農業政策審議会出席(同市)	66日	農業者年金加入相談	66日	農地現地調査(宍粟市)	62日	農業政策審議会出席(同市)
51日	農業政策審議会出席(同市)	67日	農業者年金加入相談	67日	農地現地調査(宍粟市)	63日	農業政策審議会出席(同市)
52日	農業政策審議会出席(同市)	68日	農業者年金加入相談	68日	農地現地調査(宍粟市)	64日	農業政策審議会出席(同市)
53日	農業政策審議会出席(同市)	69日	農業者年金加入相談	69日	農地現地調査(宍粟市)	65日	農業政策審議会出席(同市)
54日	農業政策審議会出席(同市)	70日	農業者年金加入相談	70日	農地現地調査(宍粟市)	66日	農業政策審議会出席(同市)
55日	農業政策審議会出席(同市)	71日	農業者年金加入相談	71日	農地現地調査(宍粟市)	67日	農業政策審議会出席(同市)
56日	農業政策審議会出席(同市)	72日	農業者年金加入相談	72日	農地現地調査(宍粟市)	68日	農業政策審議会出席(同市)
57日	農業政策審議会出席(同市)	73日	農業者年金加入相談	73日	農地現地調査(宍粟市)	69日	農業政策審議会出席(同市)
58日	農業政策審議会出席(同市)	74日	農業者年金加入相談	74日	農地現地調査(宍粟市)	70日	農業政策審議会出席(同市)
59日	農業政策審議会出席(同市)	75日	農業者年金加入相談	75日	農地現地調査(宍粟市)	71日	農業政策審議会出席(同市)
60日	農業政策審議会出席(同市)	76日	農業者年金加入相談	76日	農地現地調査(宍粟市)	72日	農業政策審議会出席(同市)
61日	農業政策審議会出席(同市)	77日	農業者年金加入相談	77日	農地現地調査(宍粟市)	73日	農業政策審議会出席(同市)
62日	農業政策審議会出席(同市)	78日	農業者年金加入相談	78日	農地現地調査(宍粟市)	74日	農業政策審議会出席(同市)
63日	農業政策審議会出席(同市)	79日	農業者年金加入相談	79日	農地現地調査(宍粟市)	75日	農業政策審議会出席(同市)
64日	農業政策審議会出席(同市)	80日	農業者年金加入相談	80日	農地現地調査(宍粟市)	76日	農業政策審議会出席(同市)
65日	農業政策審議会出席(同市)	81日	農業者年金加入相談	81日	農地現地調査(宍粟市)	77日	農業政策審議会出席(同市)
66日	農業政策審議会出席(同市)	82日	農業者年金加入相談	82日	農地現地調査(宍粟市)	78日	農業政策審議会出席(同市)
67日	農業政策審議会出席(同市)	83日	農業者年金加入相談	83日	農地現地調査(宍粟市)	79日	農業政策審議会出席(同市)
68日	農業政策審議会出席(同市)	84日	農業者年金加入相談	84日	農地現地調査(宍粟市)	80日	農業政策審議会出席(同市)
69日	農業政策審議会出席(同市)	85日	農業者年金加入相談	85日	農地現地調査(宍粟市)	81日	農業政策審議会出席(同市)
70日	農業政策審議会出席(同市)	86日	農業者年金加入相談	86日	農地現地調査(宍粟市)	82日	農業政策審議会出席(同市)
71日	農業政策審議会出席(同市)	87日	農業者年金加入相談	87日	農地現地調査(宍粟市)	83日	農業政策審議会出席(同市)
72日	農業政策審議会出席(同市)	88日	農業者年金加入相談	88日	農地現地調査(宍粟市)	84日	農業政策審議会出席(同市)
73日	農業政策審議会出席(同市)	89日	農業者年金加入相談	89日	農地現地調査(宍粟市)	85日	農業政策審議会出席(同市)
74日	農業政策審議会出席(同市)	90日	農業者年金加入相談	90日	農地現地調査(宍粟市)	86日	農業政策審議会出席(同市)
75日	農業政策審議会出席(同市)	91日	農業者年金加入相談	91日	農地現地調査(宍粟市)	87日	農業政策審議会出席(同市)
76日	農業政策審議会出席(同市)	92日	農業者年金加入相談	92日	農地現地調査(宍粟市)	88日	農業政策審議会出席(同市)
77日	農業政策審議会出席(同市)	93日	農業者年金加入相談	93日	農地現地調査(宍粟市)	89日	農業政策審議会出席(同市)
78日	農業政策審議会出席(同市)	94日	農業者年金加入相談	94日	農地現地調査(宍粟市)	90日	農業政策審議会出席(同市)
79日	農業政策審議会出席(同市)	95日	農業者年金加入相談	95日	農地現地調査(宍粟市)	91日	農業政策審議会出席(同市)
80日	農業政策審議会出席(同市)	96日	農業者年金加入相談	96日	農地現地調査(宍粟市)	92日	農業政策審議会出席(同市)
81日	農業政策審議会出席(同市)	97日	農業者年金加入相談	97日	農地現地調査(宍粟市)	93日	農業政策審議会出席(同市)
82日	農業政策審議会出席(同市)	98日	農業者年金加入相談	98日	農地現地調査(宍粟市)	94日	農業政策審議会出席(同市)
83日	農業政策審議会出席(同市)	99日	農業者年金加入相談	99日	農地現地調査(宍粟市)	95日	農業政策審議会出席(同市)
84日	農業政策審議会出席(同市)	100日	農業者年金加入相談	100日	農地現地調査(宍粟市)	96日	農業政策審議会出席(同市)
85日	農業政策審議会出席(同市)	101日	農業者年金加入相談	101日	農地現地調査(宍粟市)	97日	農業政策審議会出席(同市)
86日	農業政策審議会出席(同市)	102日	農業者年金加入相談	102日	農地現地調査(宍粟市)	98日	農業政策審議会出席(同市)
87日	農業政策審議会出席(同市)	103日	農業者年金加入相談	103日	農地現地調査(宍粟市)	99日	農業政策審議会出席(同市)
88日	農業政策審議会出席(同市)	104日	農業者年金加入相談	104日	農地現地調査(宍粟市)	100日	農業政策審議会出席(同市)
89日	農業政策審議会出席(同市)	105日	農業者年金加入相談	105日	農地現地調査(宍粟市)	101日	農業政策審議会出席(同市)
90日	農業政策審議会出席(同市)	106日	農業者年金加入相談	106日	農地現地調査(宍粟市)	102日	農業政策審議会出席(同市)
91日	農業政策審議会出席(同市)	107日	農業者年金加入相談	107日	農地現地調査(宍粟市)	103日	農業政策審議会出席(同市)
92日	農業政策審議会出席(同市)	108日	農業者年金加入相談	108日	農地現地調査(宍粟市)	104日	農業政策審議会出席(同市)
93日	農業政策審議会出席(同市)	109日	農業者年金加入相談	109日	農地現地調査(宍粟市)	105日	農業政策審議会出席(同市)
94日	農業政策審議会出席(同市)	110日	農業者年金加入相談	110日	農地現地調査(宍粟市)	106日	農業政策審議会出席(同市)
95日	農業政策審議会出席(同市)	111日	農業者年金加入相談	111日	農地現地調査(宍粟市)	107日	農業政策審議会出席(同市)